

手づくりレシピ

フルーツ刺繍ブローチ ラ・フランス



出来上がリイメーシ

出来上がり寸法：約 5 cm × 約 3 cm

※出来上がりには個人差がございます。

TOHO BEADS®

【材料】

- ☐ 丸小ビーズ No.7 (緑)
- ☐ 丸小ビーズ No.46L (茶)
- ☐ 丸小ビーズ No.164 (黄緑)
- ☐ 丸小ビーズ No.148 (薄オレンジ)
- ☐ 丸小ビーズ No.123 (クリーム)
- ☐ 丸小ビーズ No.141 (白)
- ☐ スパングル亀甲 6mm (オーロラ)

【その他必要なもの】

- ☐ ビーズ刺しゅうアソートセット

セット内容

- ・ブローチ金具
- ・ビーズ針
- ・糸
- ・フェルト
- ・合皮



ビーズ・パーツの購入はこちらから！



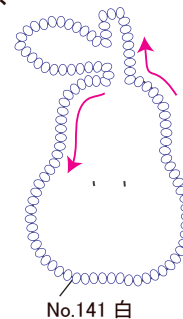
公式ビーズマーケット



楽天ビーズマーケット

- ☐ 接着剤
- ☐ チャコペン

①70cmに切った糸を2本取りにし、玉結びをする。**POINT①** 型紙をフェルトに描き写し見本を見てタネの位置も記しておく。ライン上を丸小ビーズ No.141 白を使い連続刺しで1周する。**POINT③** 2粒入れにくい場合は1粒刺しにする。**POINT②**

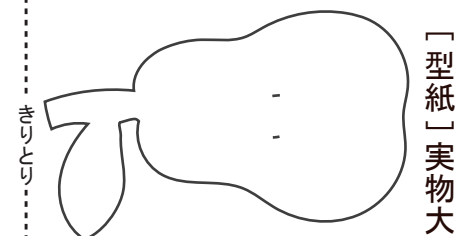
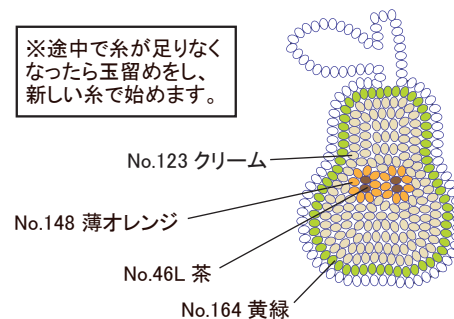


No.141 白

※針を刺す位置や糸の引き加減の違いで出来上がりに個人差がございます。

②図のように No.164 黄緑を1粒刺しか連続刺しで刺す。タネ部分 No.46L 茶とタネ周り No.148 薄オレンジを刺し、全体を No.123 クリームでランダムに埋める。

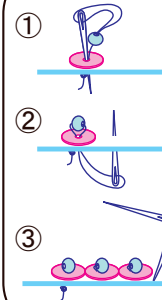
※途中で糸が足りなくなったら玉留めをし、新しい糸で始めます。



「型紙」実物大

・切り離して型紙として使えます。

POINT⑥ スパングルのビーズ留め



- ①フェルトから針を出し、スパングル1枚とビーズ1粒を通し、スパングルの穴に戻しながら針を通す。
- ②糸がゆるまないようにしっかりと引き、スパングルの約半径進んだ位置から針を出す。
- ③①～②をくり返す。

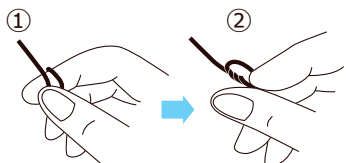


スパングル

— 2 —

POINT① 糸端処理のポイント

玉結びの仕方



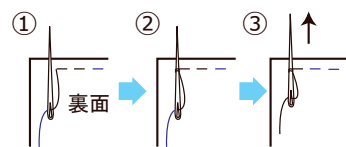
刺し始め

糸端を2本まとめて持ち、人差し指に1回巻く。

親指と人差し指をずらし、糸を擦り合わせる。擦り合わせたところを中指と親指で押さえ、糸を強く引き、かたく結ぶ。

POINT④

玉留めの仕方



刺し終わり

糸の出ている根本に針をあて親指と人差し指でフェルトをはさむように押さえる。

針先に2回くらい糸を巻く。

親指で押さえ、針を抜く。糸端を少し、残してハサミで切る。

— 1 —

POINT② 縫い方のポイント

1粒刺し



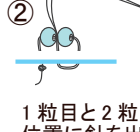
1粒刺し

フェルトから針を出し、ビーズを1粒通す。1粒の幅に合わせて針を通す。

1粒分進んだ位置から針を出し、ビーズを1粒通す。1粒の幅に合わせて針を通す。

POINT③

連続刺し



連続刺し

フェルトから針を出し、ビーズを2粒通す。2粒の幅に合わせて針を通す。

1粒目と2粒目の間の位置に針を出す。

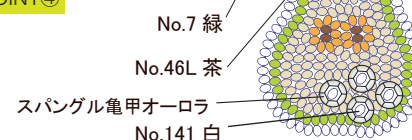


2粒目だけに針を通す。

さらに2粒通す。①～③をくり返す。

③図のように葉と茎部分を刺し、フェルト裏に玉留めをする。新たに糸40cmに切った糸を2本取りにし、スパングルとビーズを刺す。

POINT⑥ 刺し終わったらフェルト裏に玉留めをする。**POINT④**



金具の付け方のポイント

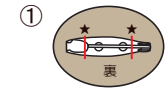
POINT⑤

合皮に糸で縫い付ける方法

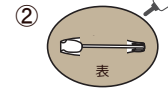


ブローチ金具の穴を利用し糸で合皮に縫い付ける。

合皮に切り込みを入れて、金具を通す方法



ブローチ金具を合皮裏面に置き★の角に印を書いて、赤線部分に切り込みを2カ所入れる。

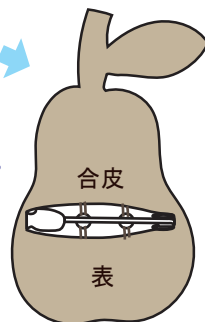
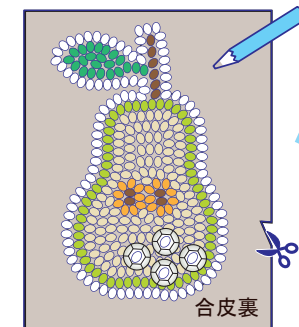


針を外して、合皮裏面から金具の両端を表面に覗かせ、表面と金具を貼り付ける。

④裏面の糸を切らないように注意しながら外側のビーズに沿ってフェルトを切る。合皮裏に刺繍したものをのせ、なぞって合皮を切る。ブローチピンを合皮表に縫い付け、接着剤で貼り合わせる。**POINT⑤**



モチーフのカット



TOHO株式会社

<http://www.toho-beads.co.jp/>

この作品・説明書を無断で複製、複写することを固く禁じます。

— 3 —